

平成31年度入学式 学校長式辞

清流長良川にも陽春の光があふれ、校庭からも春爛漫の金華山を望むことができる季節となりました。

本日、平成31年度岐阜県立岐阜北高等学校の入学式に際し、PTA会長 森 康次様をはじめご来賓の方々、保護者の皆様にはご多忙中にもかかわらず、ご臨席賜りましたこと、高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました360名の皆さん、入学おめでとう。在校生、教職員一同、皆さんのご入学を心より歓迎します。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さんは、厳しい入学試験を突破され、晴れて岐阜北高等学校に入学されました。今、どのような気持ちでこの日を迎えていますか。

高校生活は、いろいろな意味で義務教育とは違います。とりわけ、大きな違いは、そのスタートにあります。この日を迎えるまでには、迷いや不安、試練、家族や友人の支えなど、皆さんには様々なことがあったことと思います。その中で、皆さんは、自分自身の選択と努力の結果として本校への入学を果たされました。そこが、義務教育とは大きく違う点であろうと思います。皆さんは、これから幾度となく人生における選択と決断を繰り返していくことと思います。高校は、まさに、皆さんが、将来の生き方を考え模索するところであり、今日はその第一歩を踏み出す日です。

皆さんが、本校での高校生活をスタートするに当たり、三つのこととお話しします。

まず、一つ目は、高校における学習においては、自立的、主体的な学びを心掛けてください。高校での学習は、中学校までの学習に比べ、格段に量が増え、その質も高くなります。また、単純に一つの方法や考え方では答えが導けない場合もあります。教えられることを待っているだけの受け身の姿勢では、身に付けることはできません。自分なりに試行錯誤し、時には他者と協働しながら常に問題意識をもって主体的に学んでください。

二つ目は、仲間と切磋琢磨し、その中で友情を育んでください。自分にはないものを友人から学び、互いに自らを高め合っていける友人をつくってください。勉学や部活動、生徒会活動など、学校生活における様々な場面で人と関わり、その中で自らの将来の生き方を考えることは、皆さんを人として成長させ、人生を豊かなものにします。それは、生涯においてかけがえのない財産となるはずです。

三つ目は、皆さんのこれからの生き方をどのように社会に生かしていくか、役立てていくかを考えてください。皆さんの多くは、3年後、大学等への進学を考えていると思います。しかし、大学に合格することのみが皆さんの高校生活の目的ではないはずです。何のために大学へ行くのか、何を学ぶために大学へ行くのか、大学卒業後、それをどのように社会に生かしていくのか、それを考える高校生活であって欲しいと思っています。

今年は、4月に「令和」という新元号が発表され、5月からはいよいよ新しい時代が始まります。来年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、新しい時代への期待が膨らみます。その一方で、地球温暖化をはじめとする様々な環境問題やエネルギー問題

は、持続可能な社会への課題を投げかけています。また、国際社会においては、グローバル化が進む一方で、自国第一主義の広がりなど、それとは逆行した動きもあります。皆さんがこれから生きる時代は、社会の多様化が進み、先の予測が困難な時代となります。

そんな時代を生きる皆さんだからこそ、学習面ばかりでなく、学校行事、生徒会活動や部活動など、本校で様々な経験を積んでほしいと思っています。そこでは、時には友人と意見がぶつかることがあるかもしれません。時には失敗することもあるかもしれません。そのような経験を通して、柔軟でたくましい知性を身に付けてください。

正面左手をご覧ください。本校の校訓が掲げられています。本校の校訓は、「変わらぬ色の三つ柏 若き生命 高き志操 ペンの象る英知をもちて一」という和文調の校訓です。「若き生命」とは、瑞々しい生命力、とりわけ精神の若さを意味します。「高き志操」とは、高く価値ある志を立て、その実現に向かって諦めず努力する強い心を表します。「英知」とは、ただ知識を吸収するだけでなく、それを現実社会に生かしていく真の意味での聡明さです。そして、本校の校訓は、続きを明言せずに終わっています。「若き生命」「高き志操」「英知」を身に付けてどう生きるのか。それを皆さん一人一人が自分自身で考えて欲しいという願いを込めています。

本日から皆さんは岐阜北高等学校の生徒として、自らの人生を切り拓く第一歩を踏み出しました。今は期待とともに不安もあるかもしれません。しかし、心配はいりません。皆さんには仲間がいます。先輩がいます。そして先生がいます。さあ、新入生の皆さん、高い志を持って学んでください。そして、自分らしい生き方を見つけてください。

結びに、保護者の皆様におかれましては、手塩にかけて育てられたお子様が、晴れの入学式を迎えられ、感慨も一入のことと拝察します。心よりお祝い申し上げます。本校としましても大切なお子様を3年間お預かりすることに身の引き締まる思いがするとともに、職員一同、精一杯努力していく所存でございます。何卒、本校の教育方針にご理解を頂き、様々な教育活動に対しご支援、ご協力をいただきますことを心よりお願い申し上げます。

新入生の皆さんの高校生活が実り多きものになることを願い、平成31年度入学式の式辞といたします。

平成31年 4月 8日

岐阜県立岐阜北高等学校校長 高木 俊明